

プロネクサスベトナム現地レポート

(2024年7月 VOL.60)

プロネクサスベトナムが、2024年6月のベトナム現地情報をお伝えいたします。
 今回のテーマは、ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）の動向についてです。

【FDI 動向の概要（2024年1月1日～6月20日）】*6月の数値は20日時点の値

1. 日本の対越投資動向

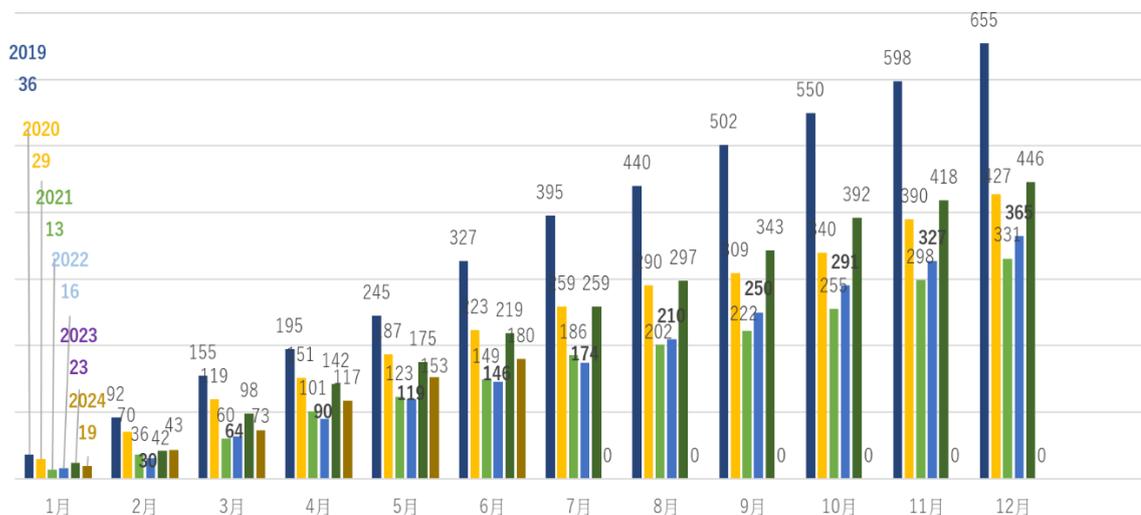
- 日本の2024年1月1日から6月20日までのFDI投資額は約**17.3億USドル**（*2023年同期間：約22.1億USドル、78.3%）
- 日本の2024年1月1日から6月20日までのFDI投資件数は、**270件**（*2023年同期間：337件、80.1%）
- 証券投資件数を除いた日本の2024年1月1日から6月20日までのFDI投資件数は、**180件**（*2023年同期間：219件、82.2%）

*下グラフ参照

*証券投資を除くFDI投資件数の統計データは、会社設立や増資等の日系企業の直接的な進出動向の判断指標の一つとなる数値です。

*データ引用元：ベトナム外国投資庁

【比較】新規投資件数の推移：2019年から2024年の累計件数の推移



2. 世界の対越投資動向

2024年6月までの値ですが、海外からのベトナムへの直接投資は、84の国と地域から投資が行われており、投資金額・投資件数の上位5か国は以下のとおりです。

■投資金額の上位5か国（金額：USドル）

1位	シンガポール	約55.80億
2位	日本	約17.31億
3位	香港	約17.30億
4位	韓国	約14.11億
5位	中国	約13.00億

■投資件数の上位5か国（件数）

1位	中国	738
2位	韓国	711
3位	シンガポール	426
4位	香港	271
5位	日本	270

*データ引用元：ベトナム外国投資庁

*「新規投資の金額・件数」「追加投資の金額・件数」「証券投資の金額と件数」の合計で順位を算出（2024年1月1日～6月20日）

<2024年1月から2024年6月までの海外からのベトナムへの投資の状況>

2024年1月～6月までのベトナムに対する海外からの直接投資は、[払込資本金]が152億米ドル、前年同期間比で13.1%増加いたしました。特に、海外からの[新規投資件数]は前年同期比で大幅に増加（2024年1月～6月：1,538件（前年同期比：118.9%））いたしました。また、[登録資本金]については、108億4,000万ドルに達し、前年同期間比8.2%増加いたしました。

また、新規の[登録資本金]の総額は95億4,000万USドル（前年同期間比46.9%増）となり、同様に海外からベトナムへの既存プロジェクトに係る増資に関しては、592件行われ（前年同期間比6.3%減）、金額は39億5,000万USドル（同期比35%増）となりました。

<2024年6月20日時点の海外からの投資累計額>

2024年6月までの全期間にベトナム全体に対して申請された累計の[*登録資本金]の総額は、4,847億7,000万USドルであり、これに対して実際に払い込まれた[払込資本金]の総額は3,080億USドル（63.5%）になっております。

*申請時に登録を行う[登録資本金]全額を支払う必要はなく、実際に払い込まれた資本金を[払込資本金]として区別します。なお、[登録資本金]と[払込資本金]が一致している場合、親子ローンなどの借入を行うことができないため、投資を行う場合は注意が必要です。

<UOB 銀の調査：ベトナム中小企業の 9 割は楽観的、海外進出を視野に>

シンガポールを拠点とするユナイテッド・オーバーシーズ銀行（UOB）が発表した景況感に関する調査「UOB ビジネスアウトルック(UOB Business Outlook)」2024 年版によりますと、**ベトナムの中小企業 525 社の約 9 割が 2024 年の業況を好ましいものと考えており、収益拡大のために海外進出を希望している**ということです。

調査では、ベトナム企業の約 6 割が海外進出を計画していると回答しました。工業、石油・ガス、製造業、エンジニアリングの企業が特に海外進出に関心を持っていることが明らかになりました。ASEAN は地元企業にとって最も好ましい進出先（70%）で、タイが最も注目を集めており、シンガポール、マレーシア、インドネシアがこれに続きます。ASEAN の後塵を拝しているのは中国本土で回答者の 37%が選びました。

しかし、中小企業は、国際市場への進出には、顧客獲得の難しさ（41%）、法律や規制の問題（39%）、パートナー探しの難しさ（38%）など、それなりの課題が伴うことを認識しています。

ベトナムの中小企業が海外に打って出るために期待するのは、税制優遇措置や割引（42%）、海外の潜在顧客となる大企業とのつながり（42%）、新市場向けの資金調達や助成金（40%）、ベストプラクティスを学ぶための同業他社やエコシステム・パートナーとのつながり（37%）などの財政的支援です。

ベトナム企業は 2023 年にもいくつかの課題に直面し、40%近くが高いインフレ水準、30%以上が商品価格の変動と全体的な景気減速の影響を受けました。しかし、**現地企業は 2024 年には業績の大幅な改善を見込んでいます**。ビジネス・サービス（44%）と卸売業（43%）が最も前向きな見通しを示しています。

今後 1～3 年の主な優先課題として、ベトナム企業はサプライチェーンの多様化（31%）、新たなパートナーシップの模索（30%）、コスト削減（30%）を挙げています。

* 引用元

The investor VAFIE MAGAZINE「Vietnam SMEs optimistic, eye overseas expansion: UOB」

<https://theinvestor.vn/vietnam-smes-optimistic-eye-overseas-expansion-uob-d11262.html>

(参照 2024/7/16)

VIET JO「ベトナム企業の9割が24年業況を楽観視、UOB銀の調査」

<https://www.viet-jo.com/news/economy/240717220733.html>

(参照 2024/7/18)

以上、プロネクサスベトナムが海外からの投資動向について、お知らせ致しました。

次回は、【ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）7月の動向について】をお伝え致します。

【Disclaimer】

- 本資料は、情報提供を目的として作成しております。
- 本資料に記載の情報は、会計・税務・法律上の観点からのアドバイスを含むものではありません。
- インターネット上を含む、一切の無断転載を禁止しております。
- 本資料の情報は、株式会社プロネクサスが作成元より提供を受けており、著作権は、原則として作成元に帰属します。いかなる目的でも、本資料の一部または全部を無断で使用すること、または、いかなる方法で複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与などを行うことを禁止しております。
- 本資料に記載された情報は、作成元が信頼できると判断したものを根拠として作成を行っておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。弊社および作成元は、当該情報に起因して発生した損害について、その内容の如何に関わらず、一切の責任を負いません。